

自動運転バスに関するPRについて

自動運転バスに関するPRについて

■自動運転バス車両についてのPR

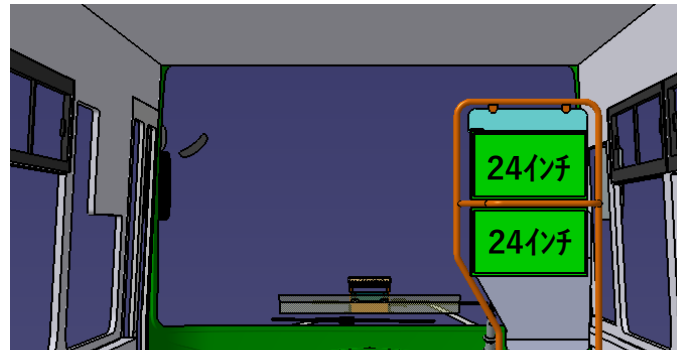
- 万博や自動運転の先進的なイメージを表現したラッピングの実施
- 周囲の車両に対し、自動運転車両であることを明示

■乗車中 ※運転士は自動運転中も運転席に着席

- 車内モニタ(0.5m×0.3m、2箇所)において、自動運転の様子や、自動運転技術の紹介動画等を投影



(阪急バス) PR用モニター設置位置 (予定)



(京阪バス) PR用モニター設置位置 (予定)



(Osaka Metroバス) PR用モニター設置位置(予定)

【新大阪駅・大阪駅ルート投影内容(案)】

区間	所要時間 (目安)	モニタ投影内容
出発～自動運転開始	10分	自動運転の技術等の紹介 (今回の走行ルートについて)
自動運転中	5分	運転士手元のライブ映像等
自動運転後～会場	15分	自動運転の技術等の紹介 (他の走行ルートも含む)